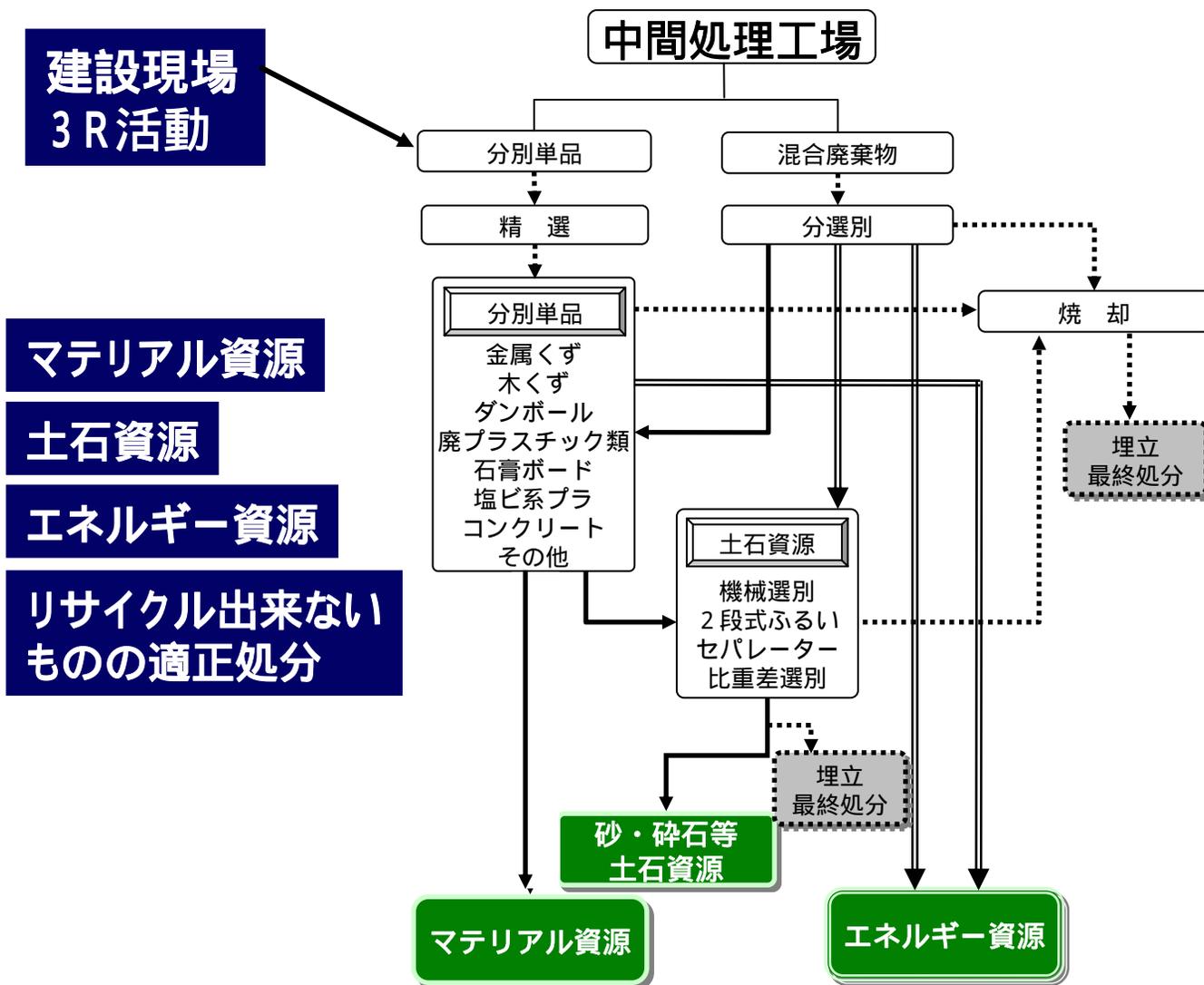


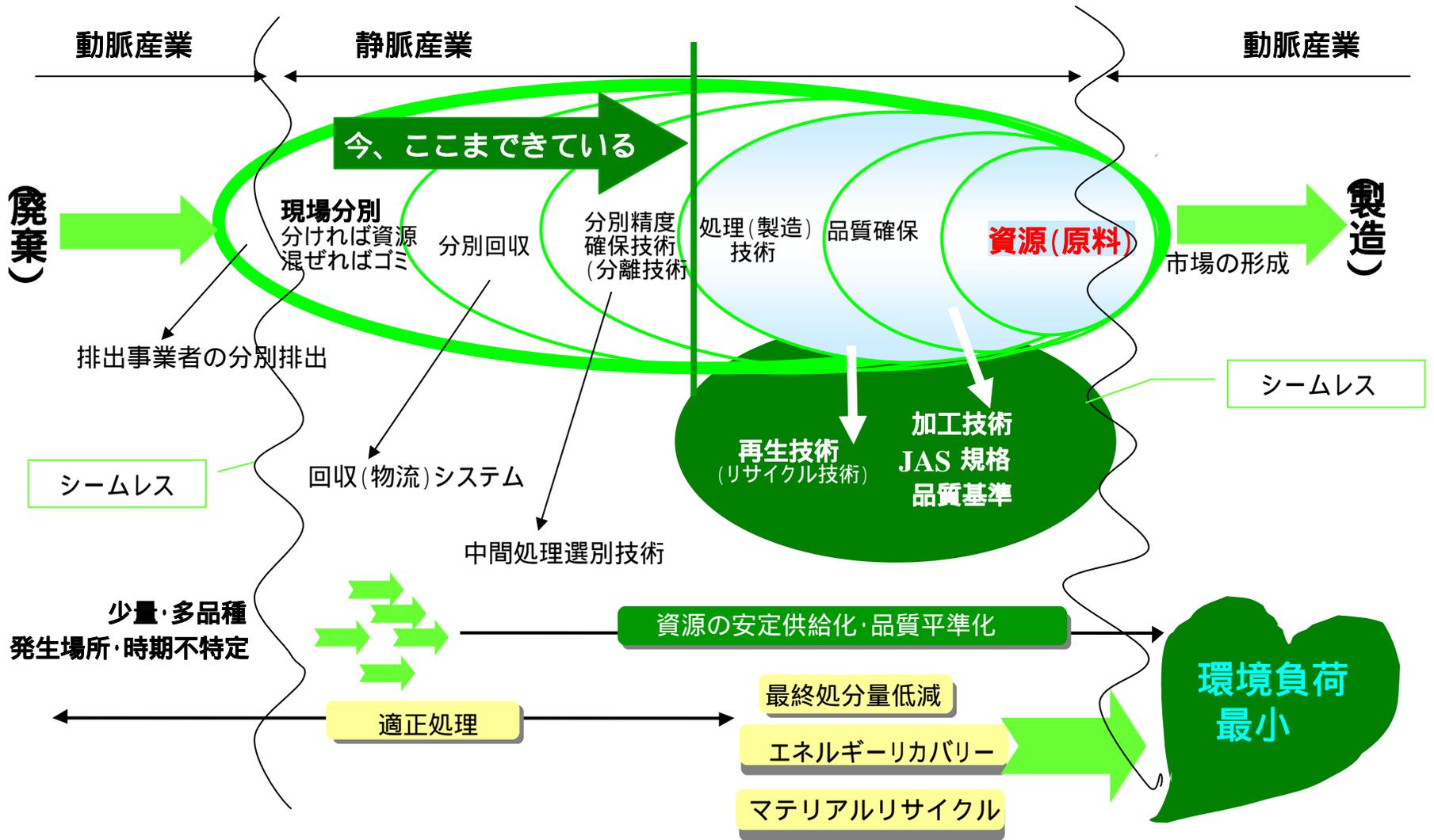
3 . 環境と経済の好循環における行政の役割

(2) 環境を良くする財・サービスの提供

素材産業化



(2) 環境を良くする財・サービスの提供 中間処理施設 選別技術から再生技術へ



(2) 環境を良くする財・サービスの提供

- 1 再生素材化の技術力

土石資源の機械化処理



実証プラント全景

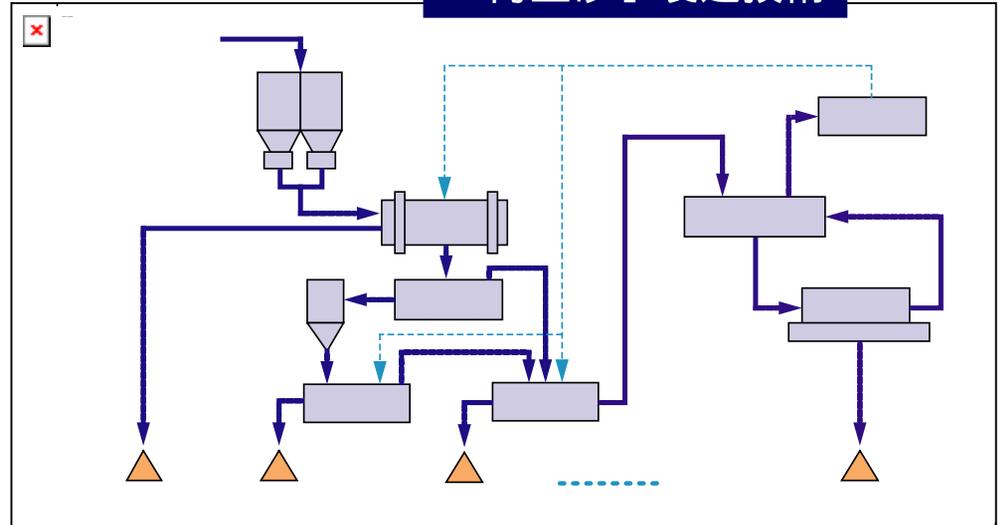


設備導入効果(洗浄砂サンプル)

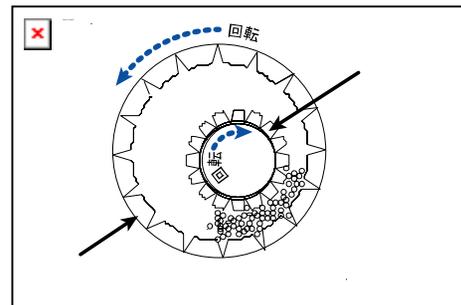


油含有土壌の浄化例(除去率93～99%)

「再生砂」製造技術



磨砕・洗浄システム



【磨砕処理とは・・・】

回転する外胴と、外胴と逆回転する内胴による圧力とせん断力により土粒子同士が擦り合わされ、表面に付着した汚染物が剥離される構造

【導入効果】

- * 解体ミンチの骨材利用
- * 有機性物質の除去(水比重差選別)
- * 塗料、防腐剤等の油脂分除去
- * 重金属類の除去(鉛、六価クロム、水銀等)
- * 塩素イオンの除去(廃P類から溶出)

(2) 環境を良くする財・サービスの提供

- 2 素材化の技術力

再生技術への挑戦

協力者が必要



植物が育つには？



製品の開発・品質管理・分析・テスト・実用化テスト等

(2) 環境を良くする財・サービスの提供

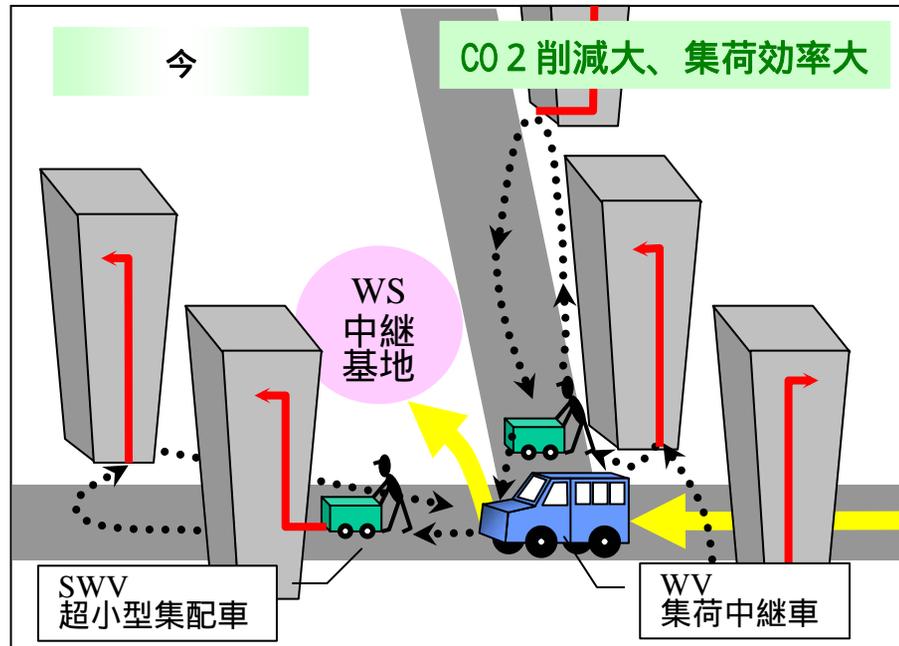
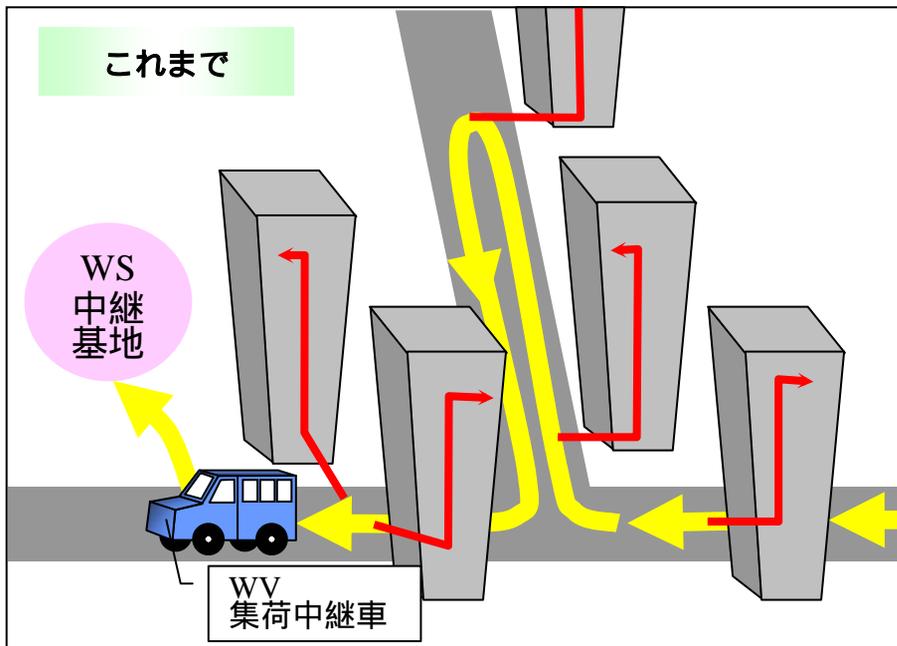
新たな環境(静脈)物流

建設廃棄物という名の「ストック資源」は、都市の隅々に離散して存在。出てくる時は、建物を建てたときに使っただけのおびただしい多品種及び複合素材製品として、ある日、非計画的に現れる。さらに多くのものが混合状態である。

この廃棄物を資源として循環させるには、建築を計画し、資材を発注し、納期に約束された品質を約束の量にして納める現行の建設物流システム以上のきめ細かさによって分別したリサイクル素材品を高度な商流、物流マネジメントに乗せる事からはじまる。この歯車がきちっと動かなければ、リサイクルロットがまとまらず、多くの建設廃棄物を混合してしまうことになる。ここからは良質の再生素材は生まれず、いつまでも最終埋立処分場頼りの廃棄物処理が続く。

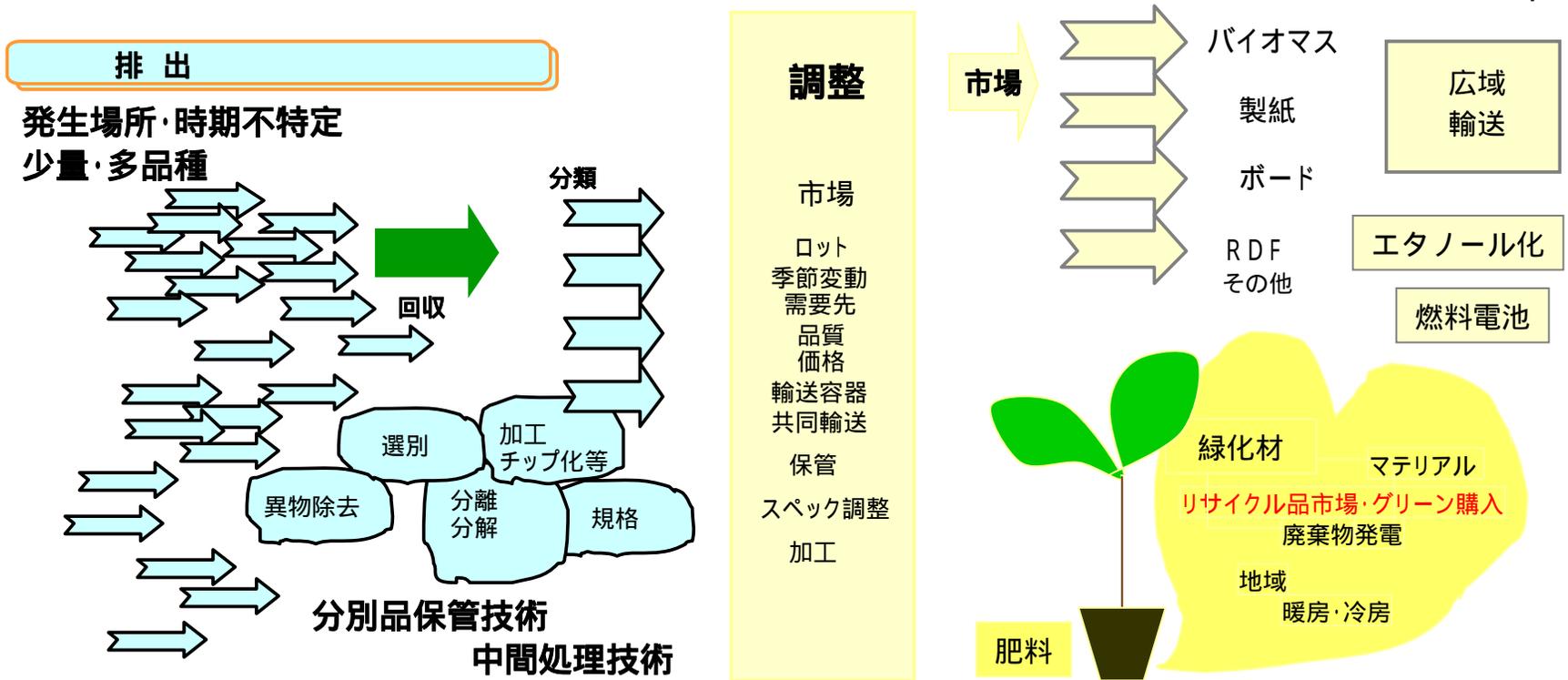
人間の静脈が最後に肝臓で再生され一本の太い流れになって心臓に行くように、資源循環もシンプルな目的に向かって、きめ細かなシステム・技術を繋げあわせ、再生していく事が重要になってくる。このロジスティクスのよしあしが循環の成否を左右する。

宅急便のきめ細かなシステムを参考に、工事現場、分別拠点、資源中継センター、ストック場、素材化施設、製品化施設、エネルギー化施設、高度無害化施設、高レベル埋立処分場等にかかる商流、物流をモダリティや、都市の経済、地方の経済の組み合わせなどを考えながら組み立てる事。いわば環境を良くする財・サービスとしての「環境物流」を築きあげ、素材化の技術力と共に、リサイクルの両輪とする事が求められている。



(2) 環境を良くする財・サービスの提供 つなぎのシステム・技術

小口分別拠点・中継センター・中間処理等の役割分担や、
資源の安定供給化・品質平準化・市場形成など



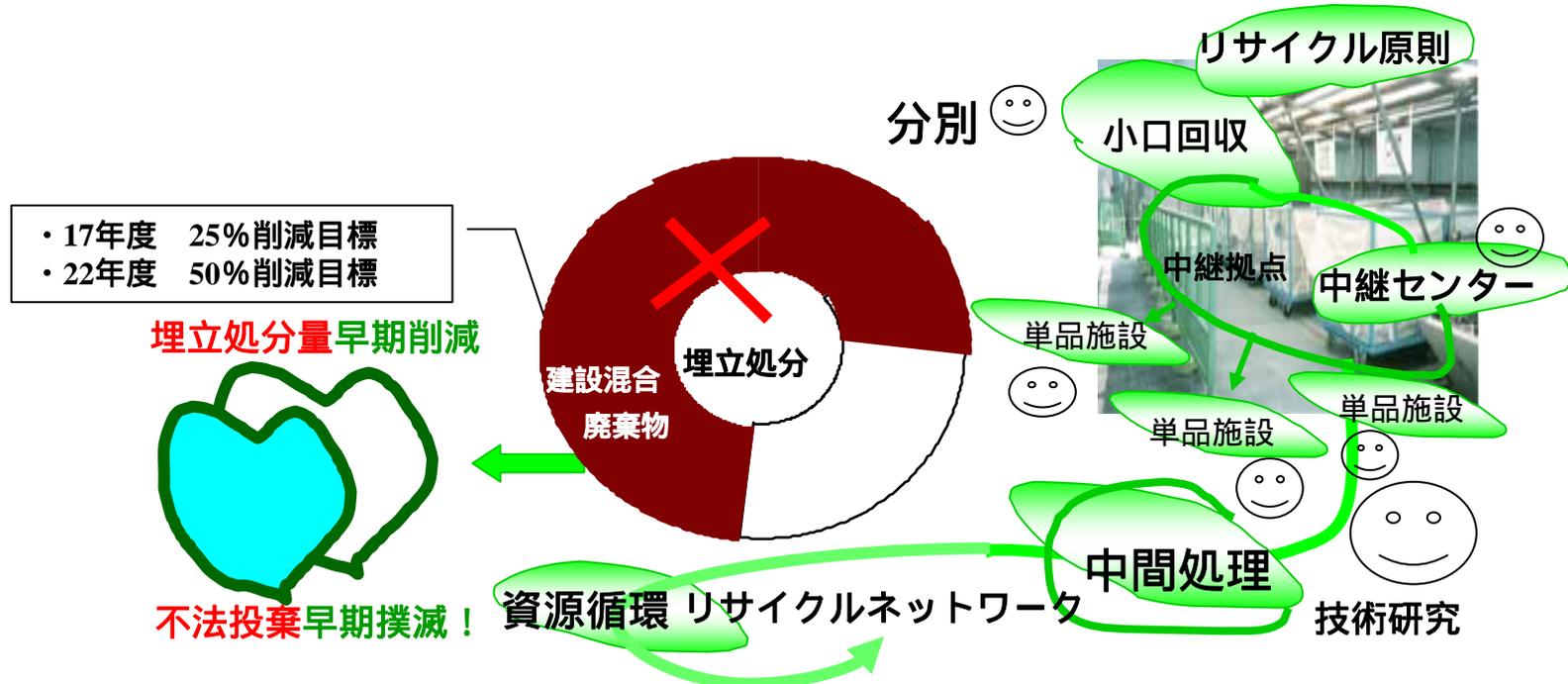
3. 環境と経済の好循環における行政の役割 (2) 環境を良くする財・サービスの提供：まとめ

この再生材を
試しに使ってみよう！



リサイクルシステム・技術の促進

つなぎのシステム作り・小さな技術開発・全体計画を支援



4 . 環境の仕事我希望する女性へのアドバイス

企業は、環境負荷の最小な「モノ」を造り、消費者はそれを永く大切に
使おうといわれる時代。企業活動、生活の場、地域等、社会全般のデザイン
が変わっていく。

このような時代にあって、これまで主要な消費を担い、子供、老人、地域
等様々な場で生活者としての関わりの多かった女性は、企業の論理に「生活者
としての視点」を入れていく資質があるのではないかと考える。

例えば、都市景観というような大きな切り口で考える場面があったとき、
女性はふっと生活者に戻って、子供を遊ばせられる、つる薔薇の咲くような
雰囲気の緑の路地裏社交場もほしいと...思い浮かべたりするかも知れない。
このような時、議論が環境と経済に密接に関係すると、往々にして男性との
感覚の違いを感じたりすると思う。

どんな場合でも、時間をかけて、分かり合っていけるような関係造りがまず
必要であり、その上で、ビジネスライクに判断する姿勢を持ちたい。

廃棄物の仕事の場合 現実を深く知る、理解する、広い視点で考える、希望をもつ。